



矢倉学区
未来のまち協議会

矢倉学区(10月1日現在)(前月比増減)
人口 9,898人(-23人)
男性 4,888人(-10人)
女性 5,010人(-13人)
世帯数 4,345世帯(+3世帯)

矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行
矢倉学区未来のまち協議会
連絡先
TEL・FAX 077-565-1560
E-mail yagura@machikyou.jp

ホームページ
http:machikyou.jp/yagura

草津市長とまちづくりトーク報告

10月19日(月)、掲題のトークを草津市長、危機管理監、健康福祉部の関係者、及び、まちづくり協働部の8人まち協委員21人の出席を得て開催しましたので、その議事の概要を報告します。会議の進め方は、町内会長などからの質問に対し、市長及び専門部門からの説明をする行う方式で実施されました。

テーマ:「高齢者対策を含む地域の防災・地域の防犯を考える」

* 主な質問事項による説明概要:

矢倉学区災害対策本部と草津市の前線基地との連携方法や、災害時の要援護者への対応、学区内の危険個所対応などについて:

- ・災害時は、広域避難所の開設、避難準備情報の発信、要援護者への避難行動の発信、避難勧告、及び避難指示の発令を行う。避難指示はニュース、メール、電話などで行う。また、市職員の派遣等により情報を集約し、災害対策本部への連絡報告ができる体制を整えている。尚、機能不全の場合は防災相互無線を活用する。(※参考:広域避難所の収容可能人数は、小学校317人、センター92人、幼稚園55人。)
- ・矢倉学区の要援護対象者は921人(登録者232人)で、「登録者名簿」は民生委員及び町内会長が把握。登録以外の対象者も、民生委員が把握しており町会長へも、「登録者名簿」を渡せないか検討している。
- ・学区内でのブロック塀の倒壊の危険個所については、1件が改善済。未改善の1か所についても通学路の見直し、未対策の地主へは市の補助金制度も活用してもらうなどで至急改善をうながしている。
- ・液状化現象の発生の可能性のある地域については把握しており、後日提示する予定。
- ・認知症対策や高齢者対策等認知症への対応に関しては: 市では地域サロンの開設、100歳体操の推進、認知症を防ぐための諸活動をさらに進めていく。介護施設は、3年ごとに整備を行い特養150人収容施設を増やす計画を推進中。 以上のとおりですが、この成果は今後の活動に活かしていく所存です。



市長を囲んで真剣な討議

本番を見据え、矢倉学区災害対策本部机上訓練を実施!

10月14日(日)、矢倉まちづくりセンターにて、草津市の災害対策本部とスムーズな連携が図れるよう、本年度第1回目の災害机上訓練を本部員25人の参加を得て行われました。

訓練は、午前9時に「南海トラフ巨大地震(マグニチュード9.0)」が発生し、市内では震度6強の強い揺れを想定し、各班の想定される業務の机上訓練(災害対策本部の設置から避難所運営まで)を、各班の想定される業務を検証する手順で行いました。

- ・各委員は、本部に出動する際、各地域の被害状況を収集し、被害概要の報告。
- ・総括班・情報収集班は、矢倉学区拡大マップに緊急事案等の被害および各町内ごとの被害一覧表に記入し、全体の被害状況のとりまとめを行う。
- ・中谷本部長は、被害の全体状況等を把握し、矢倉対策本部の設置を宣言する。
- ・併せて、本部の設置に伴い、各町内会長と無線による被害情報交換を行い、学区内の発生被害状況を把握し、救助資機材の提供方法や市と連携して、指定広域避難所の小学校の開設準備に係る想定訓練。
- ・初期の地震発生直後、一旦落ち着いた時期の活動に移り、避難者の受け入れ準備や物資調達のため、市の災害対策本部等へ支援要請を行う訓練。



手順に従って訓練中!

* 訓練を繰り返し行うことで、新たに課題等の発見もあり、今後とも訓練の充実化に努めていく所存です。

「災害に強いまちづくり」視察研修報告

平成30年10月22日、町会長委員会、災害対策本部のメンバーによる防災対策先進地視察研修として、富山県高岡市の福岡防災センターを訪問しました。

高岡市は二つの大きな河川の扇状地形に位置し、風水害の防災対策にも積極的な取り組みをされています。



体験学習のみなさん

今回、高岡市危機管理室専門員の方から「防災対策の考え方」「避難所開設運営」

についての講義や図上訓練、また避難所等で役立つ防災グッズの紹介や作り方などを学ぶ機会を得ました。具体的には避難所で必要な物を様々なグッズを活用しての代用品(一例としては新聞紙で簡単に作れるスリッパ)を作りました。その後、同防災センター内を見学し、地震時の家屋倒壊の再現シーンや展示物、敷地内防災倉庫の大量の災害時資機材などの説明を受けて、その大きな取り組みに感心しながらも、私たちも「防災活動や啓蒙のやり方にマンネリ化は？」そして「どんな訓練を実践したらよいか」など今回の研修を参考にして今後活かせたいと決意を新たにしました。(町会長委員会)

わんぱくプラザ矢倉っ子「昔遊び」

10月27日(土)、児童と大人18人で、こま回しやけん玉、あやとりなどのお遊びや、全員で「たんす・長もち(もんめもんめ)」「通りゃんせ」「紙ヒコーキ」を楽しみました。昔から子どもたちに親しまれて来た昔遊び(伝承遊び)を、引き続き伝承するものです。

スマホゲームなどで少人数で遊ぶことが多い昨今、大勢でふれあいながら、大きな笑声が響き渡るなど、またとない楽しい時間を過ごすことができました。



こま回しはこうするんだよ



怖いながらも通りゃんせ♪

大人の自分磨き「整理収納術～書類編～」開催

10月6日(土)、整理収納アドバイザーの香田雅子先生を迎え、「整理収納術～書類編～」を28人の参加者を得て開催しました。

「整理収納の基本から片づけ方のコツ」、また、「持続する片付け方法」を学んだのち、実際に書類整理のワークショップにチャレンジしました。

受講後「実際に体験できて楽しかった」「書類編の続きの講座もして欲しい!」「大変役に立つ講座で、すぐにでも生かしていきたいです!」などと、前向きな感想も頂きました。色々な事を学びチャレンジするのは、視野が広がるだけでなく、ご自身の新しい発見にもなつたと思います。

「心と生活を豊かにする大人のための自分磨き」…

ぜひ皆さんも一緒にはじめませんか。



自分磨きに集中!

次回は、12月1日(土)13:30~15:30 Lesson2. 「大人可愛いクリスマスリース作り」です!

矢倉やすらぎ学級第4講「館外学習」

10月15日(月)、「食の宝庫丹波を訪ねて」に38人が参加し、開催しました。

始めに、明治18年に建造された重要文化財「たんば黎明館」を見学し、その後、館内のフレンチレストランで、地元野菜をふんだんに使ったお料理を堪能しました。午後からは、今回のメインイベントである「一年でこの時期だけしか収穫出来ない黒枝豆狩り」を体験しました。



並んで楽しい収穫で～す♪

天気にも恵まれ、笑い声が満ち溢れたとても楽しい一日でした。また、帰宅後に食べた黒枝豆は最高に美味しかったです。



空気も景色も最高でした!

第41回矢倉区民運動会が開催されました!

前日が雨天順延となり、10月8日(月)に矢倉学区・区民運動会が矢倉小学校グラウンドにて開催されました。

学区民が一堂に会し、体力の向上や相互の親睦をはかることを目的に、町内対抗競技や、幼児レース、一般参加の様々な運動種目に大変多くのご参加を頂きました。お互いに力を出し合った結果、総合優勝は南草津ピースタウンが輝き、混合リレーでは、大塚団地が1位でした。

この場を借りて、みなさまのご参加に厚く御礼申し上げます。

(体育文化振興会)



熱戦が繰り広げられました



総合優勝は南草津ピースタウン!

健康フェスティバルで総合優勝！

平成30年10月5日、台風25号の接近で開催が危ぶまれていましたが、開始時間を早める調整を行い、午前中で競技を終える段取りで競技を開催することにしました。

結果は、出足の競技から1位でスタートを切り、その後も好成績で競技を終えることができました。

結果は矢倉学区老人クラブが総合優勝の栄冠を勝ち取ることができました！

全員で勝ち取った優勝でした。応援して下さった皆さんもありがとうございました。

(矢倉学区
老人クラブ連合会)



優勝を目指して渾身の一投！



晴れやかな気持ちでハイ！チーズ!!

「やぐら情熱子ども隊 秋の里山体験！」

10月21日(日)に第3回目の活動に第1回活動で行った叶 匠壽庵「寿長生の郷(すないのさと)」へ子ども隊13人で再び行き、叶匠壽庵のスタッフの方々のご指導のもと、第1回の活動時に植えた「さつまいも」の収穫をさせていただきました。

午後からは、木の枝や木の実を拾い、それを材料に「フォトフレーム」を制作しました。

その後、最近の台風で折れてしまった木々を切りはらったりして里山保全のお手伝いをさせていただきました。作業中は素晴らしい秋晴れで、紅葉し始めた木々に囲まれ、とても気持ちのよい活動となり、終わりの頃は、みんな心地よく疲れ、お腹もぺこぺこ！充実感が溢れていました。



気持ちの良い疲れを感じてま〜す♪

「防災出前講座」開催

10月13日(土)、玄甫町集会所で大塚団地の駒井さんによる防災出前講座を開催しました。氏は、長年消防署に勤務され、その経験豊富な災害対策を分かりやすく話してくださいます。現在は矢倉学区防災指導員会議でも活躍されています。講義概要は「昨今、日本各地で自然災害が多発し県下でも琵琶湖西岸断層帯では、最大震度7の地震により、大きな被害がいつ起きてもおかしくない時期にきている。そこで防災・備災への様々な準備が急がれるのです。」

また、「家の耐震対策、1週間分の備蓄品のストック、非常持ち出し袋の準備など自分の命は自分で守るための『自助』の重要性と、近隣との日頃のコミュニケーションや、要介護者の安否確認や援助活動支援などの『共助』の活動強化が必要です。」との具体的な方策も含めてお話をいただき、大変有意義な講座となりました。

今後は、これらを参考にして、当町の防災組織と町内会との連携を更に深め、防災・減災への意識を高め、強固な具体策を推進していく所存です。

(玄甫町町内会長 前田五郎)



みんなで
しっかり備えよう！

こんにちは民生委員です！(その4)

今回は、民生委員児童委員“信条”の「人々との協力」についてです。

民生委員は地域の住民の皆さんのお役に立ちたいと願いながら活動していますが、民生委員の思いだけでは何もできません。

これからも安心して住める地域づくりのために地域住民の皆様とともに共有できる思いも必要です。

そのためにも地域の皆さんとの会話を通じて顔の見える関係、協力し合える関係を作りたいと願っています。

そのような関係を通じて明るい地域社会づくりのお手伝いをしたいと考えています。

「わたしたちはすべての人々の協力し
明朝で健全な地域社会づくりの努力を」

キョアン☆ひと



矢倉町 中村 和子さん(写真左側)

細やかな女性の特性を活かし、地域に根差した活動家！

今月号は、生まれも育ちも矢倉町の中村和子さんです。中村さんは、矢倉学区の老人クラブの女性部の代表を長年勤めあげ、この間、様々な活動のリーダーとして貢献されてきました。最近、社会福祉協議会のコミュニティサロン『サロン憩』の代表として、イベントの企画や住民の皆さんのお世話を親身になって接するなど精力的に活動されています。来られた方から「和ちゃんの顔を見に来たよ。」などと、気さくに笑顔で話しかけてくださるそうです。「サロンは関係者の強い支えのおかげで成り立っています。足を運んでくださる皆さんの明るい笑顔が広がるためにも頑張っていきたいですね。」と目を輝かせながら話しをしてくださり、一言一言に歯切れのいいお話に思わず引き込まれてしまいました。

他にも次のような活動も熱心に取り組まれています。

- ・ご近所とのふれあい: ひな祭りなどにはお寿司を作るなど、季節ごとの旬の味をみなさんにおすそ分けして喜ばれています。
- ・車の免許取得は47年間という大ベテランで、交通安全協会の一員として今もボランティアを続けられています。特にお年寄りの事故防止のための交通安全啓発活動にも心を配られています。
- ・その他、老人会の花植え活動や立木神社の賄いお手伝い、日赤のボランティア活動などに従事されています。ご自身の元気の秘訣をお聞きしたら「人とのふれあい。人に迷惑をかけるな。これにつきますね。」ときりとした表情で話されていました。これからもパワフルでアクティブなご活躍をお身体を大切にしながら続けていただきたいと願っています。

(取材: K&M)

矢倉 ほっと一息

ただいま日向ぼっこの最中で〜す♪

みらい通信をご覧の皆さん、初めまして♪
私、御近所の方から「ミケ猫館長」と呼ばれています。
小春日和のぼかぼか
陽気、私とみんなで仲
良く温まっています。
お花に囲まれたこの
場所は私のお気に入りです。
でも、ちよいと眠くなっ
てきたなあ(^)/
(K・I)



子育てホットステーション ninjin

ママの「お手伝いありがとう」との優しい声が聞こえて♪

あるスーパーマーケットでの出来事ですが、赤ちゃんを抱っこしたお母さんの買い物のひとつを、一生懸命お手伝いのつもりで運んでいる小さなお子さんの姿を見て、微笑ましく胸が熱くなりました。お母さんは笑顔で「ありがとうね」と笑顔で応じながら接しておられました。

師走に入り、年末年始の準備に何かと忙しくなりがちな季節となりますと「いらいら感」がつのりがちになり、時にはお子さんにつらく当たることもあるかと思えます。子育ての真っ只中のお母さんにとっては、とても大変な時期ですが、そんな時には、「一呼吸おいて接するぐらいの余裕を持たれるといいなあ」とベテランママは感じました。



伝言板

コーラスあざみ

♪ミニコンサート♪

日時: 平成30年12月12日(水)
午後2時～午後3時30分
場所: 矢倉まちづくりセンター 2階 大会議室
入場無料
飲み物・お菓子を用意しています

メンバー募集!

みんなで一緒に
楽しく歌いましょう♪



お気軽にお問い合わせください
担当: 谷野 TEL 090-8141-6938



大人のための自分磨きLesson3.

「更年期を幸年期にするために…」開催

日時: 平成31年2月2日(土)13:30～15:30
場所: 矢倉まちづくりセンター 2階 大会議室
講師: 卜部 諭さん
(社会医療法人誠光会 草津総合病院副院長)

年齢に応じて変化する、大人の心と体の健康について考える。
正しい知識を知り、自分でコントロールする方法を学びましょう♪

参加費: 300円

(更年期に良い飲み物、手作りのお菓子付き)

定員: 先着30人

申込期間: 平成30年12月20日(木)～12月27日(木)

お申込み・お問合せは…

矢倉まちづくりセンター TEL 077-565-1560

楽しかったね！



面白かったね！



ふれあいまつり・矢倉

写真での思い出の数々！

開催のお礼とご報告にかえて

平成30年11月4日（日）、当日はあいにくの雨模様で、一時はどうなることかと心配しましたが、その後、晴れ間も出て、おかげさまで無事にプログラムを開催することができました。また、会場には大勢の方々にご来場いただき、まことにありがとうございました。

会場には、多彩な模擬店・体験コーナー・展示・フリーマーケットが賑わい、ステージでは日ごろの成果を披露され、その度ごとに大きな拍手喝さいで盛り上がっていました。

なお、開催にあたり、早くから準備等でご協力いただいたボランティアスタッフの皆様にご心より御礼と感謝を申し上げます。ここに写真による皆様のご活躍の一端を掲載させていただきました。これからも皆さんとふれあい、楽しい時間となるまつりの運営をしていきたいと思ひます。 「ふれあいまつり・矢倉」実行委員会

美味しそう！ 多彩な模擬店



ふれて楽しい 体験コーナー



ステージで熱いパフォーマンス



力作が披露された
展示コーナー



新鮮野菜や手作り品がズラリ！ フリーマーケット

